資　料　編

１．連携計画策定のための調査方法

地域公共交通総合連携計画を策定する上での検討フローを以下に整理する。

芝川地域の概況及び関連計画の位置づけ

芝川地域の地理的条件や道路網の状況、人口分布、施設立地などの地域特性を把握・整理する。

地域公共交通の現状

新たな公共交通体系の構築に向け、路線バス、芝川バスの運行状況などを把握する。

利用者及び住民アンケート調査

バス利用者の意向把握

地域の課題を踏まえた今後の芝川バスのあり方の検討を行うため、アンケート調査により利用者（芝川バス及び富士急静岡バス：柚野線）の意向を把握する。

地域住民の意向把握

地域の課題を踏まえた今後の芝川バスのあり方の検討を行うため、アンケート調査により地域住民の意向を把握する。

芝川地域における地域公共交通の課題と基本方針

地域の現状やアンケート調査の結果を踏まえ、芝川地域における地域公共交通の課題と基本方針を整理する。

基本方針に基づく方策の検討

基本方針に基づき、芝川地域の公共交通のあり方や運行ルートなどの具体的な方策の検討を行い、「地域公共交通総合連携計画」として取りまとめる。

富士宮市芝川地域公共交通総合連携計画の策定